

「'13 拳真祭」ワールド F.S.A グランプリ 第 2 回全日本総合空手道選手権大会

フルコンタクト空手・ケイオス(防具付空手)・キックボクシング・型
バーリトゥード RF 空手道ルール・ボックスファイト(アマチュアボクシング)ルール

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

諸兄におかれましては空手道の修行、道場の発展の為、御尽力されている事とご推察いたします。

さて、この度「'13 拳真祭ワールド F.S.A グランプリ」「第 2 回全日本総合空手道選手権大会」を開催する運びとなりました。

今大会は海外からの選手を招聘して開催する「'13 拳真祭ワールド F.S.A グランプリ」と従来のフルコンタクト空手ルールとケイオス(防具付空手)ルール、キックボクシングルール、型、さらに今大会よりバーリトゥード RF 空手道ルール(総合格闘技ルール)とボックスファイト(アマチュアボクシング)ルールを新たに加えて 6 部門にて開催することとなりました。

フルコンタクト空手ルールに関しては J K J O 全日本空手審判機構の審判協力を得て行われ、又、その他のルールについては世界 F.S.A 空手格闘技連盟とバーリトゥード禅道会様及びボックスファイトの皆様の協力得て盛大に開催されます。

又、今大会のフルコンタクトカラテルールとケイオス(防具付空手)ルールの上位入賞者(優勝、準優勝者)は本年 12 月 1 日にインドで開催される「世界 F.S.A 空手格闘技選手権大会 2013」への参加資格が得られます。

つきましては新部門も増え、参加道場もさらに大きく広がった今大会趣旨に是非御賛同頂き、多くの皆様のご参加・ご協力いただきます様お願い申し上げます。

敬具

平成 25 年 6 月 吉日
大会実行委員長 羽山 威行
大会 審 判 長 内田 和久
大会運営委員長 佐藤 真之
副大会運営委員長 松下 昌之

主催 国際 F.S.A 拳真館空手道連盟 総本部
共催 世界 F.S.A 空手格闘技連盟
協力 J K J O 全日本空手審判機構

カテゴリー ① フルコンタクトカラテルール
② ケイオス (防具付空手) ルール
③ キックボクシングルール
④ 型
⑤ バーリトゥード RF 空手道ルール(総合格闘技ルール)
⑥ ボックスファイト(アマチュアボクシングルール)

開催日 2013 年 9 月 23 日 (月・祝)

| | | |
|--------|--|-----------------|
| 時間 | 開場 | 午前9時00分 |
| | 受付 | 午前9時00分～午前9時30分 |
| | 開会式 | 午前10時00分 |
| | 表彰 | コート表彰式 |
| 場所 | 国立代々木競技場 第2体育館 | |
| | 〒150-0041 東京都渋谷区神南2-2-1 TEL 03-3468-1177 | |
| 交通 | JR 原宿駅下車、地下鉄千代田線 神宮前駅下車、各徒歩3分 | |
| 参加費用 | ◎フルコン・ケイオス(防具付空手)・キックルール | ¥7,000 |
| | ★NEW カテゴリー | |
| | ◎RF 空手道ルール(総合格闘技ルール) | ¥6,000 |
| | ◎ボックスファイト(アマチュアボクシングルール) | ¥7,000 |
| | ◎型試合のみ | ¥5,000 |
| | ※型試合は最初に決勝戦まで全て行います。 | |
| | ◎ダブルエントリー | ¥8,000 |
| | <u>※型とフルコン、型とケイオス(防具付空手)のダブルエントリーが出来ます。</u> | |
| | <u>※ダブルエントリーの選手は申込書を種目別に二枚提出してください。</u> | |
| | (1～3位入賞者にトロフィー、その他参加者に参加賞状・パンフレット含む) | |
| 申込み締切り | <u>2013年8月23日(金)必着</u> 申込書不足分はコピーして下さい。 | |
| 申込み方法 | 所定の <u>申込書</u> に記入捺印の上、参加費と共に現金書留で郵送してください。 参加費は団体責任者が一括して参加申込み用紙を、現金書留にて締切日までに郵送してください。申込み用紙のみ、参加費のみの申込みは受けません。 | |
| 注意事項 | <p>① 選手は事前に健康診断を必ず受診してください(診断書提出不要)。</p> <p>② スポーツ保険に各自加入してください。(保険は4月での更新の場合が多いのでご注意ください)また、試合当日は万一のため健康保険証の持参をお勧めいたします。</p> <p>③ セCONDは2名とし、セCONDパスを大会当日発行します。</p> <p>④ セCONDは正装にて。また、過激な応援はご遠慮ください。</p> <p>⑤ 試合中負傷または事故が生じた場合、主催者は一切責任を負いません。</p> <p>⑥ 何らかの理由で参加不可能となった場合必ず大会事務局まで連絡してください。</p> <p>⑦ 大会事務局に納入した参加費はいかなる理由があろうとご返却出来ません。</p> <p>⑧ ゼッケンは大会当日、各団体一括でお渡しします。</p> <p>⑨ 審判員・スタッフには昼食を用意致します。選手は各自ご用意ください。</p> <p>⑩ 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。各種報道機関等が取材する場合がありますが、映像や画像が放映、掲載される場合があることをご了承ください。</p> <p>⑪ 女子クラスの道着の下へのTシャツ着用は、白色のみ認めます。 男子クラスのTシャツ着用は、禁止となります。</p> <p>⑫ 会場の駐車場は使用できません。近隣の駐車場をご利用ください。</p> <p>⑬ 三位決定戦はありません。</p> | |
| 送付宛先 | 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 4-28-2 第二高円寺 603号 「'13 拳真祭実行委員会 関東事務局」 TEL 03-5378-6036 ※転送の場合は留守電にメッセージを入れてください FAX 042-638-0859 携帯 070-5029-1110 (佐藤) | |

■部門および種目

★フルコンタクト部門

| | | | | | |
|-----|-------------------|-----|-------------------|-----|--------------------------|
| 01. | 幼年男子 | 15. | 小学4年生女子 | 29. | 中学生女子 45kg 以上 |
| 02. | 幼年女子 | 16. | 小学5年生男子初級 | 30. | 中学生女子 45kg 未満 |
| 03. | 小学1年生男子初級 | 17. | 小学5年生男子上級 35kg 未満 | 31. | 高校男子 60kg 未満 |
| 04. | 小学1年生男子上級 | 18. | 小学5年生男子上級 35kg 以上 | 32. | 高校男子 60kg 以上 |
| 05. | 小学1年生女子 | 19. | 小学5年生女子 | 33. | マスターズ軽量級 (40歳以上 70kg 未満) |
| 06. | 小学2年生男子初級 | 20. | 小学6年生男子初級 | 34. | マスターズ重量級 (40歳以上 70kg 以上) |
| 07. | 小学2年生男子上級 | 21. | 小学6年生男子上級 40kg 未満 | 35. | シニア軽量級 (50歳以上 70kg 未満) |
| 08. | 小学2年生女子 | 22. | 小学6年生男子上級 40kg 以上 | 36. | シニア重量級 (50歳以上 70kg 以上) |
| 09. | 小学3年生男子初級 | 23. | 小学6年生女子 | 37. | 一般女子 軽量級 (55kg 未満) |
| 10. | 小学3年生男子上級 | 24. | 中学1年男子 45kg 未満 | 38. | 一般女子 重差別 (55kg 以上) |
| 11. | 小学3年生女子 | 25. | 中学1年男子 45kg 以上 | 39. | 一般男子初級 軽量級 (70kg 未満) |
| 12. | 小学4年生男子初級 | 26. | 中学2・3年男子 45kg 未満 | 40. | 一般男子初級 重量級 (70kg 以上) |
| 13. | 小学4年生男子上級 30kg 未満 | 27. | 中学2・3年男子 55kg 未満 | 41. | 一般男子上級 軽量級 (65kg 未満) |
| 14. | 小学4年生男子上級 30kg 以上 | 28. | 中学2・3年男子 55kg 以上 | 42. | 一般男子上級 中量級 (75kg 未満) |
| | | | | 43. | 一般男子上級 重量級 (75kg 以上) |

※小学1～2年男子の初級はオレンジ帯(9級)まで、上級は青帯(8級)以上。

※小学3～4年男子の初級は青帯(7級)まで、上級は黄帯(6級)以上。

※小学5～6年男子の初級は黄帯(5級)まで、上級は緑帯(4級)以上。

※一般男子初級は緑帯(3級)まで。上級は茶帯(2級)以上。

★ケイオス (防具付空手) 部門

| | | | | | |
|-----|-----------|-----|-----------|-----|--------------------------|
| 44. | 幼児男女混合 | 50. | 小学3～4年生女子 | 56. | マスターズ軽量級 (40歳以上 70kg 未満) |
| 45. | 小学1年生男子 | 51. | 小学5年生男子 | 57. | マスターズ重量級 (40歳以上 70kg 以上) |
| 46. | 小学2年生男子 | 52. | 小学6年生男子 | 58. | 一般女子 |
| 47. | 小学1～2年生女子 | 53. | 小学5～6年生女子 | 59. | 一般男子軽量級 (70kg 未満) |
| 48. | 小学3年生男子 | 54. | 中学生男子 | 60. | 一般男子重量級 (70kg 以上) |
| 49. | 小学4年生男子 | 55. | 中学生女子 | | |

★キックボクシング部門 (高校生以上 40歳未満)

| | | | | | |
|-----|----------------|-----|----------------|-----|----------------|
| 61. | 超軽量級 (55kg 未満) | 63. | 軽中量級 (65kg 未満) | 65. | 中重量級 (75kg 未満) |
| 62. | 軽量級 (60kg 未満) | 64. | 中量級 (70kg 未満) | 66. | 重量級 (75kg 以上) |

★型部門

| | | | | | |
|-----|-----------|-----|-----------|-----|-------------------|
| 67. | 小学1～2年生男女 | 70. | 小学5～6年生女子 | 73. | マスターズ男女混合 (50歳以上) |
| 68. | 小学3～4年生男女 | 71. | 中学生男子 | 74. | 一般女子 (16歳以上) |
| 69. | 小学5～6年生男子 | 72. | 中学生女子 | 75. | 一般男子 (16歳以上) |

【NEW カテゴリー】

★RF 空手道ルール(総合格闘技ルール)

★ボックスファイト(アマチュアボクシングルール)

参加希望者は大会事務局までご連絡ください。

*参加人数によりクラスの統廃合がございます。

*軽量時に規定の体重をオーバーしている場合は失格となります

— 試合規約 —

「13 拳真祭ワールド F.S.A グランプリ」 「第2回全日本総合空手道選手権大会」
【フルコンタクト空手ルール】

組手の勝者は、一本勝・判定勝ち・相手の反則ないし失格による勝ちにより決定される。

| | | |
|------|----------|--|
| 試合時間 | 一回戦～準々決勝 | <ul style="list-style-type: none"> ● 幼年、小学生、中学生、高校生クラス 本戦(1分30秒)→延長(1分)→マスト方式による判定 (体重判定は行わない) ● 女子・マスターズ・一般色帯クラス・一般上級クラス 本戦(2分)→延長(1分)→マスト方式による判定 (体重判定は行わない) |
| | 準決勝、決勝戦 | 再延長1分あり→マスト方式による判定(体重判定は行わない) |

1. 一本勝ち(技あり2本で一本) 反則箇所を除いて、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手を3秒以上ダウンさせるか、相手が試合続行不可能となった場合。
3秒以内に立ち上がった場合は「技あり」。
上段蹴り、胴廻し回転蹴りがノーガードの相手に的確に当たった場合は技あり、触れただけや、押したような蹴りは技ありを取らない。
2. 判定基準
 - A. 定められた時間内で勝敗が決着しない場合は、有効打数優勢に試合を進めたか、減点等の総合判定を主審、副審が行い、過半数を支持された者が勝者となる。
 - B. 一回戦～準々決勝戦までは延長戦でマスト方式、準決勝・決勝戦は再延長戦でマスト方式により勝敗を決する。体重判定は行わないものとする。
 - C. 「注意」「減点」「技あり」の力関係
注意2＝減点1 減点1を受けている場合は負けとなる。
減点1<技あり 減点1を受けていても技ありを取っている場合は勝ちとなる。
注意4で失格。
 - D. 本戦での注意、減点は延長戦には持ち越されない。
3. 反則
 - A. 反則は悪質なものを除き、注意が与えられ、注意4で失格となる。
 - B. 拳・肘による顔面殴打。
 - C. 金的蹴り、貫手による顔面・首・頭突きの攻撃。
 - D. ダウンした相手に当てたり、蹴ったとき。
 - E. 以上の他審判員が特に反則とみなしたとき。
 - F. 相手をつかんだ時。
 - G. 主審判断により、特に悪質な試合態度とみなされた時。
 - H. 掌底または拳で押すこと。
 - I. 相手を抱えたままの攻撃。先に抱えた方が反則(相手の脇に腕を入れての攻撃も不可)
 - J. 一般部は膝蹴りの際の瞬間的なヒッカケは可、但し連続で行うことは、不可。
小中高校生のつかみ・ヒッカケはすべて反則。
 - K. 技のかけ逃げ、自ら技をかけているように見せ、倒れ、相手に攻撃させない。
 - L. 頭をつけての攻撃はバッティングの反則
 - M. 幼年・小学生の上段膝蹴りは安全性考慮のため反則。中学生以上は認める。**
4. 失格
 - A. 試合中、審判員の指示に従わない時。

- B. 出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
 - C. 見合ったままでの状態で1分以上経過した時。
 - D. 粗暴な振るまい、悪質な試合態度とみなされたとき。
 - E. 注意を4回受けた時。
 - F. セCOND及び選手が相手選手や特に審判に対してヤジった場合、その選手だけでなく団体を即刻退場とする。
 - G. 軽量級、中量級で体重オーバーの際、減点か失格。
5. 正当な理由なくして試合を放棄した時。但し下記の場合は例外とする。
- A. 大会主治医の診察を受け、その結果、試合続行不可能と見なされた時。
 - B. 試合直前または試合中、本人に関する不慮の事故(家族に何か不幸が生じた場合など)が発生し、審判長・審議委員長が協議の上、退場を許可した時。
 - C. 正当な理由なく試合を棄権及び放棄した場合は、違約金10万円を申し受けます。
 - D. 交流試合の為、審判によって下された判定に対する審議等の申し入れは一切できないこととします。
6. 防具
- A. 幼年・小学生、中学生、高校生クラスはヘッドギア、拳サポーター、レッグサポーター、ファールカップ着用、中学生以上は膝サポーター着用を義務付ける。
 - B. 中学・高校女子はイサミのチェストプロテクター着用(小学校女子3年生から6年生は任意で着用)。
 - C. 一般色帯・一般女子・マスターズはパンチンググローブ(親指のみフィンガーカットグローブ可。オープンフィンガーグローブ、拳サポーターは不可)、レッグサポーター、ファールカップ着用を義務付ける。
 - D. ヘッドギアは主催者側で用意致しますが、その他の防具は各自で用意してください。
*(拳・足 甲サポーターは中身がスポンジ製で表は布製のものを使用)。
 - E. 各クラス共テーピングは可。過度のテーピングは不可。バンテージの着用は不可。
 - F. レッグサポーター内のプラスチックパットは禁止。つけて試合を行ったら失格。
 - G. 一般上級クラス出場者は素手素足のうえファールカップ着用のこと。

「13 拳真祭 ワールド F.S.A グランプリ」 「第 2 回全日本総合空手道選手権大会」

* 競技規定

○ケイオス防具付空手部門

1. 防具 スーパーセーフ面又は K-プロテクター・胴・拳サポーター・レッグサポーター・フェールカップ着用（女性もアンダーガード）。（サポーターは布製のもの）（パンチンググローブ不可、手に軍手・バンテージ OK、ニーサポーターは任意）
2. 試合時間 2 分間（小・中学生・マスターズ・一般女子は 1 分 30 秒）延長戦 1 分（1 ポイント先取り）
3. 1 本 的確な打撃によるダウンまたは 5 ポイント 1 本先取。
4. 技あり プロテクター着用部位（上段・中段）への的確な打撃（突き・打ち・蹴り）をポイントとする。（連打を認める・掌底・バックハンド・ローキックを認める）ただし、ローキックについてはフルコンタクトカラテと同基準（ダメージ）とする。（ジュニアについては直突きのみとし、ローキックも禁止とする）相打ちについては双方にポイントを与える。また、足払い・カッティングキックからの瞬時の極めはポイントとなる。
5. 判定 ポイントが多い方を勝者とする。また、ポイントに差がない場合、明らかに攻撃の多いものを勝者とする。
6. 反則 膝蹴り、故意の投げ、つかみ、倒れた相手への直接打撃、背部・金的への攻撃アッパー、執拗な掛け逃げ
7. その他 注意 2 回、場外 2 回で相手に 1 ポイントを与える。著しい反則攻撃、逃げ回るなど闘う意志のないものは失格とする。

○キックボクシング部門

1. 防具 グローブ、ヘッドギアレッグサポーター、ニーサポーター、フェールカップ、マウスピース着用。空手衣着用。
 2. 試合時間 2 分間 1 ラウンド
 3. 1 本 1 本勝ち（KO）。突き、蹴りによる攻撃で 3 秒以上のダウン、又は、2 度の技あり。
 4. 判定 技あり → 突き蹴りによる攻撃で一時的にダウンし、3 秒以内に立ち上がったとき。または、倒れはしないが、一方的な連打をあげたとき。ドローの場合 1 分のインターバルののち 1 分間の延長戦。副審（2 名）およびレフリーによる旗判定とする。（本戦もレフリーを主審とする）
 5. 反則 肘による顔面殴打、金的けり・頭突き・投げ、ダウンした相手への攻撃、背中の攻撃、両手で掴んでの膝蹴り（首ずもう禁止）、度重なる場外。
 6. 減点 選手が規則に反したときはポイントを減ずる。
①反則を行なった時、注意を与え、注意 2 回で減点 1、減点 2 で失格となる。
 7. その他 試合はトーナメントとする。バックハンド、片手で掴んでの膝蹴りを認める。
- ☆超軽量級（55Kg 未満）・軽量級（60Kg 未満）・軽中量級（65Kg 未満） 14 オンス
☆中量級（70Kg 未満）・中重量級（75Kg 未満）重量級（75Kg 超） 16 オンス

○型部門

- ①正確さ（手の握り・目付き・下半身のふらつきなど）
- ②気合・気迫
- ③優美さ
- ④緩急
- ⑤難易度 の 5 項目から判定をする。判定は審判 3 名による点数方式(30 点満点)とする。

※創作型は禁止

○RF 空手道ルール(総合格闘技ルール)とボックスファイト(アマチュアボクシングルール)についての詳細は大会事務局(070-5029-1110)までお問い合わせください。

競技規定

ボックスファイト(アマチュアボクシング)ルール

■試合方式・時間

トーナメント方式 1分1ラウンド 延長戦なし(決勝戦のみ延長戦1分あり)

■出場クラス(申込書の出場種目番号と出場種目名の欄に必ず記入してください)

| 種目番号 | 種目名 | 種目番号 | 種目名 |
|------|----------------------------|------|----------------------------------|
| 76 | ボックスファイト 中学生の部 軽量級(50kg未満) | 80 | ボックスファイト 一般男子 軽量級(65kg未満) |
| 77 | ボックスファイト 中学生の部 重量級(50kg以上) | 81 | ボックスファイト 一般男子 重量級(65kg以上) |
| 78 | ボックスファイト 高校生の部 軽量級(60kg未満) | 82 | ボックスファイト シニアの部 軽量級(45歳以上 65kg未満) |
| 79 | ボックスファイト 高校生の部 重量級(60kg以上) | 83 | ボックスファイト シニアの部 重量級(45歳以上 65kg以上) |

※65kg未満のクラスは14オンス、65kg以上のクラスは16オンスグローブを着用。

※男性のみ出場可。

※参加人数によってクラスが統合される場合があります。

■有効技

腰から上へのパンチ。バックハンド有効。

■禁止技

背後からの攻撃、金的への攻撃、蹴り技、肘打ち、頭突き、掴み、引っ掻け、投げ、クリンチは禁止とする。

■防具

・Tシャツ、タンクトップ、ラッシュガード、空手着着用可。

※タトゥーのある選手は必ず隠して出場すること

・キックパンツ、ボクシングパンツ、短パン、ジャージ着用可。

・ヘッドギア着用義務。

・ファウルカップ、マウスピース、バンテージ着用義務。

・必要以上のテーピングは不可。

■その他 注意事項

1. 選手、セコンドも含め審判及び相手選手に対しての暴言・ヤジは、その場で選手及び団体ごと失格とする。

2. 飲酒不可、飲酒を確認次第退場。

3. 青少年の参加する大会です。会場内にいる際は、上半身裸やタトゥーの見える状態は控えてください。選手、セコンド、応援共に公共のマナーを守り礼節ある態度での対応をお願い致します。

「13 拳真祭 ワールド F.S.A グランプリ」
「第 2 回全日本総合空手道選手権大会」

参加申込書

大会実行委員長 羽山威行 殿

私儀、上記の通り相違がなく、また本大会のルールに従い正々堂々と競技することをここに誓います。万一試合中の事故、ケガがあった時、主催者側及び誰にも責任の所在を問うものでない事を誓約致します。

(未成年者の場合)保護者氏名 _____ 印 日付 / _____

(本人)氏名 _____ 印 日付 / _____

| | | |
|----------------|-----|------|
| 団体・道場名 | 代表者 | 印 |
| 道場住所 〒 | | |
| TEL | FAX | 携帯電話 |
| ※(必須)PCメールアドレス | | |

| | | | | |
|--|---------|---|----|------|
| ふりがな | | 性別 男・女 | 年齢 | 歳 |
| 氏名 | | 昭和・平成 | 年 | 月 日生 |
| 住所 〒 | | | | |
| 電話番号 | 携帯番号 | | | |
| 身長 | 体重 | 学年 | | |
| cm | kg | 年生 | | |
| 級・段位 | 帯色 | 備考 | | |
| 出場部門 フルコン・防具・キック 型・RF 空手道ルール・ボックスファイト | 出場 種目番号 | 出場 種目名 | | |
| 修行年数及び過去の大会入賞実績 (詳しく記載ください) | | スポーツ保険加入チェック欄 (○で囲んでください) 未加入者は出場できません 有 ・ 無 | | |

賛助用紙

「'13 拳真祭 ワールド F.S.A グランプリ」 「第 2 回全日本総合空手道選手権大会」

A 寄付ご賛助 (円) <一円 10,000円>

*ご寄付下さいました方は、大会参与としてプログラムの大会役員欄にお名前を
ご掲載させていただきます。

B 広告ご賛助 (円) 1. 1 ページ ¥60,000

*右を参考にお決め下さい。 2. 1/2 ページ ¥40,000

なおプログラムはA4サイズです。 3. 1/3 ページ ¥35,000

4. 1/4 ページ ¥30,000

5. 1/8 ページ ¥20,000

(1~5の数字のどれかに○をつけて下さい。)

C 特別広告ご賛助 (円)

1. 裏表紙 (1ページ) ¥250,000

2. 表紙裏 (1ページ) ¥200,000

3. 表紙裏の隣 (1ページ) ¥200,000

4. 裏表紙裏 (1ページ) ¥150,000

5. 裏表紙裏の隣 (1ページ) ¥150,000

(1~5の数字のどれかに○をつけて下さい)

*特別広告は各1ページ、一名ずつですのでご注意ください。なお、ご賛助下さいました方は、プログラムにお名前を、また、特別広告ご賛助の方は、よろしければお名前とお写真、ご挨拶をご掲載させて頂きたいと思っております。

☆以上A、B、Cいずれかに○を付け、(円) 内にご記入の上、広告賛助にご協力下さいます方は名刺、版下、原稿(ロゴマークの有無に関らず対応致します)、手書きのメモ等をこの賛助用紙、及び現金と共に大会実行委員会まで現金書留にてご郵送下さるか、直接、支部長または道場生にお渡し下さい。その他、何かありましたら直接、大会実行委員会までご連絡下さい。

ご芳名 _____

ご住所 _____

TEL _____

国立代々木競技場第二体育館 地図・アクセス



国立代々木競技場 第2体育館

〒150-0041 東京都渋谷区神南2-2-1 TEL 03-3468-1177

※会場の駐車場はご利用いただけません。車でお越しの場合は近隣のコインパーキングをご利用ください。